

くらしのメニュー おたより 105号

令和3年1月1日

私のひとりごと

石丸博巳

新年明けましておめでとうございます。

ご家族おそろいで、令和3年の新しい年をお迎えのこととお喜び申し上げます。また、本年もご家族皆様のご健勝で幸多き年であることをお祈り申し上げます。

昨年中は、私共石丸ハウスセンターに対し暖かいご厚情を賜りましたこと、心より御礼申し上げます。本年も相変わらずのご支援をよろしくお願い申し上げます。



さて、昨年は年初から中国武漢市から始まった新型コロナウイルスのために、東京オリンピックを初めあらゆるイベントや行事が中止や延期となってしまいました。そして、世界中の経済や医療関係に莫大な被害をもたらしました。医療機関の従事者の皆様には心

から敬意を払うと共に、これからも頑張っていたりたく事をお願いするばかりです。

三国町においても、三国祭の山車巡行が中止となり山車展示だけの寂しい祭りを経験しました。山車巡行が中止になったのは太平洋戦争時代と江戸時代に1回あるだけだと聞いています。調べてみると、大正7年のスペイン風邪流行の時ですら三国祭は行われていたようです。

我が家では孫が中学校で英国派遣が出発寸前で中止となり、本当に悔しい思いをしたものでした。これまで3回イギリスからのホームステイを受け入れて、初めて孫がイギリスに行けると喜んでいました。そして、ホームステイ先は前回我が家に泊まっていた子の家だったので、何か月も前から先方の家族とメールのやり取りをする関係まで作っていたのです。学校に行けなくなったり、私たちが全く経験したことのない事を今を生きる子供たちが経験しているのです。本当に可哀そうでなりません。

そして、マスクと消毒液は必需品として欠かせなくなってきました。元々、人の顔が覚えられないのに、マスクをしている顔はどの人も同じ顔に見えて、すれ違ってもわからなくて相手の人に対して申し訳ない事もたびたびです。

未だに、新型コロナウイルスの感染は続いています、今年は何としても、一人ひとりが感染予防意識を持って感染拡大を防ぎ、元のような楽しい生活が送れますように願っています。そして、今年は何よりも一人ひとりの方とマスクを通してでなく、素顔のままでお話がしたいですね。

今月の写真紹介

住宅新築
三国町新宿

松原明弘様



施主様の言葉

最初は、リフォームの予定でした。6~7年経ってしまい、間取りや階段の位置が・・・など、要望通りにはいかず、この時ばかりは建築法って聞くだけで嫌になりました。

建て替えを決めた後は、すごく早く打ち合わせが進んでいきました。夢と希望だけの間取りだったのが、心地よさと使いやすさの間取りになり大解放の建具にこだわった和室が要望通りに仕上がっていました。

細かい注文もしっかりと打ち合わせをして、個室も一人ひとりの要望に寄り添って頂いたおかげでとっても楽しそうです。

キッチンのパントリーが一番のお気に入りです。

限られた予算の中で、いろんなアイデアを何とかして叶えてくれた事は住み始めてからのちょっとしたことで“ああ良かったな”って思うんです。

夏の間の工事と言う事で関係者の皆様は大変だったと思います。皆さんの心のこもったお仕事のお蔭でこれからの時間をステキなお家で暮らしていきます。有難うございました。

松原 明弘様



いつまでも安心して暮らせますように

株式会社 石丸ハウスセンター TEL 82-5533

一級建築士事務所 FAX 82-5537

〒913-0044 福井県坂井市三国町山王4丁目5-31 ホームページ <http://ishimaru-housecenter.co.jp>

今年は何年(うし年)

よいことの前触れの年?

牛は昔から酪農や農業で人間を助けてくれた大切な生き物でした。大変な農作業を最後まで手伝ってくれる働きぶりから、丑年は「我慢(耐える)」「これから発展する前触れ(芽が出る)」というような年になると言われています。

今年もまだ我慢の年になるのかな・・・?